

**平成16年度**

**滋賀大学経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動**

# 平成16年度 経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動

## - 索引 -

(あ) 青柳 周一	25	(か) 葛山 善基	17	(そ) 添田 八郎	20	(ふ) 福浦 厚子	23
秋山 義則	8	門脇 延行	9	孫 亜鋒	21	福田 敏浩	4
ASPINALL, R・WILLIAM	22	可児島達夫	12	(た) 高橋 勅徳	10	(ほ) 北條 純人	6
阿知羅隆雄	9	金子 孝吉	22	武永 淳	20	北條ゆかり	23
阿部 安成	22	河相 俊之	1	田中 英明	2	堀本 三郎	16
荒井 壽夫	4	(き) 菊地 利奈	23	谷上 亜紀	21	(ま) 松嶋 敦茂	1
有馬 敏則	8	(く) 楠田 浩二	7	谷川 義行	2	真鍋 晶子	23
(い) 池森 均	21	久保田秀樹	12	谷口 伸一	17	丸茂 俊彦	6
井手 一郎	6	熊澤 吉起	15	(つ) 筒井 正夫	5	(み) 三神 憲一	21
出原 健一	22	黒石 晋	19	(と) 戸田 俊彦	10	御崎加代子	1
伊藤 博之	9	(け) 経済経営研 究所	27	富田 健一	17	道上 静香	21
岩崎 恵一	20	(こ) 神山 進	19	(ど) 堂本 健二	5	三ツ石郁夫	5
(う) 宇佐美英機	9	小西 中和	19	(な) 内藤 雄志	15	宮西 賢次	13
内田 耕作	20	近藤 學	1	永田えり子	19	宮本 孝	21
梅澤 直樹	1	(ご) 後藤 實男	16	中田 実	19	(む) 宗野 隆俊	19
(お) 大川 良文	5	(さ) 齋藤 邦彦	16	中野 桂	4	村松 郁夫	16
太田 善之	14	酒居 叡二	12	中野 裕治	3	(め) Melville, Harold Emerson	24
大谷 欣也	22	酒井 泰弘	4	中村 高志	20	(も) 森 将豪	17
大瀨 巖	3	笹尾 純治	23	鍋倉 聰	23	(や) 山下 一道	21
大和田敢太	20	澤木 聖子	10	(に) 二上季代司	6	山田 和代	4
小川 功	7	(し) 篠田 朝也	13	二宮健史郎	8	山田 康裕	14
奥村 哲史	10	柴田 直樹	18	(の) 能勢 三興	9	(よ) 吉川 英治	4
小倉 明浩	5	柴山 桂太	19	能登真規子	20	吉田 洋一	23
小栗 誠治	7	史料館	26	野本 明成	11	頼 誠	13
小田切純子	13	(す) 鈴木 正仁	19	(は) 原 秀六	20	(り) リスク研究 センター	30
小田野純丸	5	鈴木 康夫	1	原田 俊孝	22	(わ) 和田 佳之	4
小野 善生	16	須永 知彦	20	(ひ) 弘中 史子	10	渡邊 凡夫	21

## 経済学科

## 基礎理論講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ 3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題 4 【その他の研究業績】研究業績名	実施年		形態		
		出版年 出版年月	巻	号	頁	
梅澤 直樹	1 経済理論 2 貨幣論 (KEYWORD:不確実性, 象徴性, 地域通貨) 環境問題への政治経済学的アプローチ (KEYWORD:社会的費用, 差別, 人間と自然の非和解性) 政治経済学の方法論 (KEYWORD:メタ・システム, 学際性, 非合理性) ジェンダー問題の政治経済学 (KEYWORD:性別役割分業, 中心と周辺, ケア) 経済哲学の現代的再構築 (Reconstruction of Economic Philosophy)		2000-		学内共同研究	
	3 クワン川の水環境問題から見えてくるものー日本の三つの関わりを通してー	滋賀大学経済学部研究年報	2005/01	11	29-54	
	4 「持続可能な社会・経済システムと住宅のあり方」『滋賀大学環境総合研究センター研究年報』第2巻所収				2005	
	1 経済理論, 環境経済学, 科学技術政策, 産業政策 2 寡占経済下の景気循環 (KEYWORD:スタグフレーション, 不安定性) 経済成長と環境 (KEYWORD:生態的に持続可能な発展) 科学技術政策の国際比較 (KEYWORD:技術革新, 社会的ネットワーク)					
近藤 學	3 Sustainable Development and Minamata Disease: Some Lessons from Japan's High-Speed Economic Growth 研究ノート 『淀川水系流域委員会 意見書』へのコメント 淡水資源の危機と人権(1) 淡水資源の危機と人権(2) オーストラリアの水改革に関する研究ノート	The Asian Journal of Biology Education 彦根論叢 人権と部落問題、部落問題研究所 人権と部落問題、部落問題研究所 滋賀大学環境総合研究センター研究年報	2004/04 2004/09 2004/11 2004/12 2005/03	2 350 724 725 2	109-120 57-81	
	鈴木 康夫	1 経済理論, 公共経済学, 経済学史, 経済政策(含経済事情), 国際経済学, 数理経済学 2 ラムゼイの最適貯蓄理論とターンパイク経済、最適成長政策、及び資本蓄積問題 (KEYWORD:ラムゼイ, 最適成長, 資本蓄積) ケインジアン動学と経済変動、及び、マクロ経済政策 (KEYWORD:ケインジアン動学, 経済変動, マクロ経済政策) 不確実性下の生物資源と環境の最適管理 (KEYWORD:資源管理, 動的計画, 環境開発) 自然災害と資本蓄積 (KEYWORD:自然災害, 資本蓄積)				
	3 2階級経済モデルの新古典派的成長と古典的資本蓄積	『経済研究』(大阪府立大学)	2004/12	50	1	143-159
	松嶋 敦茂	1 経済学史 2 経済学方法論 (KEYWORD:合理性, 主観主義, 再生産) 経済思想の規範的含意 (KEYWORD:功利主義, 公正, 福祉)				
		御崎加代子	1 経済学史 2 ワルラス応用経済学研究 (KEYWORD:経済思想, ワルラス, 応用経済学) フランス経済学史とローザンヌ学派の成立 (KEYWORD:経済学史, フランス, ローザンヌ学派)			
3 Etudes Walrassiennes,	L'Harmattan, Paris	2004				
4 (辞典項目)「サン＝シモン」「土地国有化論」「フリーエ」「ブルードン」伊東光晴編『岩波 現代経済学辞典』岩波書店 (2004年) “Walras's Organized Free Competition from a Hayekian Perspective” l'Association Internationale Walras, Quatrième Colloque, Nice, le 24 septembre 2004.				2004 2004		
河相 俊之	1 経済理論 2 情報と不確実性に関する研究 (KEYWORD:情報, 不確実性) 普及過程の研究 (KEYWORD:普及, 新製品)					

田中 英明	1	経済理論	
	2	金融機構の組織性と不安定性 (KEYWORD:中央銀行, 金融不安定性) 経済変動と技術革新に関する研究 (KEYWORD:技術革新, 進化的過程, 長期波動)	
	4	学会発表「銀行間組織と中央銀行の論理」経済理論学会第52回大会第3分科会 (2004年10月23日大阪経済大学)	2004
谷川 義行	1	ミクロ経済学, 一般均衡理論	
	2	市場経済における価格機構の役割とその厚生的特質に関する研究 (KEYWORD:一般均衡分析, 市場経済, 価格機構)	

経済学科

応用経済論講座

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態		
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名					研究年
	4 【その他の研究業績】研究業績名						
中野 裕治	1 統計学						
	2 時系列の因果解析 (KEYWORD:定常性)						
大瀧 巖	1 統計科学						
	2 カオス通信システムにおける誤差評価の研究 (KEYWORD:カオス通信システム, 誤差確率) 非線形グレンジャー因果 (KEYWORD:グレンジャー因果, 非線形グレンジャー因果, 非線形自己回帰モデル)						

## 経済学科

## 政策経済論講座

研究者名	1 【現在の専門分野】	2 【研究課題・共同研究】テーマ	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年
荒井 壽夫	1 経済政策(含経済事情)					
	2 フランス自動車産業における労働・雇用の弾力化 (KEYWORD:フレキシビリティ, ワークシェアリング, チームワーク) 女性労働の導入・拡大と経営効果 (KEYWORD:女性労働, ポジティブアクション)					
酒井 泰弘	1 ミクロ経済理論, 生活経済学, 経済学 リスクと情報の理論					
	2 流通と情報の経済分析 (KEYWORD:流通, 情報) リスク対策の国際比較 (KEYWORD:リスク対策) 生活経済学の理論と応用 (KEYWORD:生活経済学)					
福田 敏浩	1 経済政策					
	2 体制転換の経済政策 (KEYWORD:体制転換)					
	3 新しい第三の道を求めて	彦根論叢	2004/05		348	29-46
	新しい社会経済システムを求めて	経済社会学会編『経済社会学会年報』現代書館	2004/10	XX		4-11
	EUへのシステム・コンヴァージェンス	彦根論叢	2004/11		351	1-24
中野 桂	1 産業組織論, 環境政策					
	2 法人による株式所有 (KEYWORD:株式の持ち合い, コーポレートガバナンス)					
山田 和代	1 経済史					
	2 日本における労働組合の賃金政策とジェンダー (KEYWORD:労働組合, 賃金政策, ジェンダー) 日本賃金制度史 (KEYWORD:日本, 賃金, 制度) 労働組合運動のジェンダー化に関する研究 (KEYWORD:労働組合, ジェンダー)					
	3 「未組織労働者の組織化」はどのように議論されてきたのか - 先行研究の概観 - パートタイム労働者をめぐるナショナル・センターの未組織対策 - 総評組織局の資料から -	彦根論叢 彦根論叢	2004/09 2004/11		350 351	31-50 67-91
吉川 英治	1 経済理論					
	2 厚生経済学的方法的基礎に関する研究 (KEYWORD:自由, 潜在能力) 高齢社会における社会資本 (Social Infrastructure in Aging Society)			2001-		国内共同研究
	経済学・経済思想の諸パラダイムの比較検討			2003-2004		国内共同研究
	環境リスクの下におけるスロービジネスの可能性に関する公共政策の構築			2004-		学内共同研究
和田 佳之	1 環境経済学, 公共経済学, 公共選択					
	2 市場の失敗の経済分析 (KEYWORD:市場の失敗, 環境経済学, 法と経済学)					

経済学科

比較経済論講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ 3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題 4 【その他の研究業績】研究業績名	出版社又は掲載誌名	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
				研究年		
小倉 明浩	1 経済政策(含経済事情)					
	2 グローバリゼーション下の国際経済システムと南北関係 (KEYWORD:南北問題, 国際関係, 経済発展) 自由主義戦略下の地域統合 (KEYWORD:地域経済統合, 自由化政策, 経済発展) 東アジア経済協力をめぐる国際関係 (KEYWORD:アジア-太平洋経済協力(APEC), 国際関係) 地域経済統合下の構造調整問題と経済安定化 (KEYWORD:地域経済統合, 経済構造調整, 通貨危機)					
	3 ラテンアメリカ経済論	ミネルヴァ書房	2004/04			
小田野純丸	1 アジア太平洋地域の経済統合化, 投資と技術移転					
	2 投資・技術移転と多国籍企業の役割 (KEYWORD:海外直接投資, 技術移転) 東南アジア諸国の対外調整政策と為替動向 (KEYWORD:対外調整政策, 為替政策)					
筒井 正夫	1 美術史, 思想史, 日本史, 経済史, 建築史・意匠, 都市計画・建築計画, 農業経済学					
	2 日本における地域の社会・経済・政治的近代化過程の研究 (KEYWORD:日本の近代化過程, 地域社会, 経済と政治) 近世・近代における商業資本発達史の研究—近江商人山中兵右衛門家の経済史的研究— (KEYWORD:商業資本, 発達史, 近江商人) 近世・近代における商業資本発達史の研究—近江商人山中兵右衛門家の経済史的研究— (Historical study of economic development of commercial capital in Oumi merchant since 19th century to early 20th—the case of Yamanaka Hyouemonke—)		2003-2005			国内共同研究
	3 城下町における近代都市の成立—金沢市を事例として— スミス記念堂の保存運動をめぐる市民運動とまちおこし 明治初期地方における殖産事業展開の一事例—静岡県駿東郡御殿場・小山の事例—	歴史と経済 彦根論叢 彦根論叢	2004/04 2004/05 2005/01		183 348 352	10 - 19 73 ~ 97 19-38
	4 「近江骨董散歩」第1回～第30回『DADA Journal』vol. ～vol.374 書評 中見真理『柳宗悦』東京大学出版会、『日本歴史』2005年2月 『新修 彦根市史第9巻 史料編 近代二・現代』					2003-2005 2005 2005
	堂本 健二	1 経済発展論, 発展途上国経済論, 国際経済論				
	2 インドシナ経済開発 (KEYWORD:インドシナ, 経済開発) 発展途上経済における政府の役割 (KEYWORD:政府, 発展途上国) 経済発展と社会的間接資本の整備 (KEYWORD:インフラ, 経済発展)					
三ツ石郁夫	1 ドイツ社会経済史					
	2 西南ドイツの経済発展に関する研究 (KEYWORD:地域的工業化, 農業構造, 労働市場) ドイツにおける金融構造の地域的特質 (KEYWORD:地域的工業化, 資本市場, 金融機関) ワイマール・ナチス期の貯蓄銀行研究と金融思想 (KEYWORD:銀行史, 金融恐慌, 戦時経済)					
	3 1930年代前半におけるドイツ金融構造の再編過程——貯蓄銀行・公的金融機関を中心に——	彦根論叢	2005/03	353		85-102
大川 良文	1 国際経済学					
	2 南北貿易モデルによる技術政策・産業政策に関する経済分析 (KEYWORD:プロダクト・サイクル, 内生的成長, イノベーション) 独占的競争貿易モデルによる貿易政策に関する経済分析 (KEYWORD:収穫逓増, 前方・後方連関効果, 輸送費)					
	3 南北間の技術移転と先進国の経済厚生に関する一考察—国際資本移動と利潤喪失リスクとの関係を考慮して— 資本のグローバリゼーションと南北間の技術移転—南の技術進歩の加速は北に利益をもたらすか?	滋賀大学経済学部附属リスク研究センター ワーキングペーパー 彦根論叢	2005/02 2005/03			

ファイナンス学科

ファイナンス計画講座

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態	
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名		研究年		
	4 【その他の研究業績】研究業績名					
二上季代司	1 財政学・金融論					
	2 ビッグバン後の日本の証券会社経営 (KEYWORD:ビッグバン, コーポレートファイナンスとガバナンス)					
	3 投資信託のガバナンス	証券アナリストジャーナル	2004/06	42	6	57-66
	証券会社における戦略と組織、人事	証券ビジネスの再構築	2004/12			26-50,65-69
	証券仲介業の実効性を探る	金融ビジネス	2005/02			38-39
井手 一郎	1 金融論, 経済理論					
	2 経済制度の理論分析 (KEYWORD:制度, 誘因) 金融の公共経済学 (KEYWORD:金融の公共経済学)					
北條 純人	1 中国経済、開発経済、ODA					
	2 中国経済(特に過熱経済への対応、人民元問題等) アジア経済 (KEYWORD:中国経済, アジア経済, ODA)					
	3 「中国、特に上海からみた金融、経済事情」	「国際金融」	2004/12			1137
丸茂 俊彦	1 金融論, 金融契約論					
	2 金融取引とシステミックリスクに関する理論的研究 (KEYWORD:情報カスケード, ベイズ的学習)					



ファイナンス学科

ファイナンス市場講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ 3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題 4 【その他の研究業績】研究業績名	出版社又は掲載誌名	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
小川 功	1 日本経営史, 金融史, 信用リスクマネジメント					
	2 ハイリスク分野におけるリスク・テーカーの史的研究					
	3 “虚業家”集団『高柳王国』の形成と崩壊—大衆資金のハイ・リスク分野への誘導と収奪— “虚業家”高柳淳之助による似非・企業再生ファンドの挫折—ハイ・リスクの池上電気鉄道への大衆資金誘導システムを中心に— 生保創業期における銀行代理店制度のリスクと問題点	彦根論叢 滋賀大学経済学部研究年報 保険学雑誌	2004/11 2004/12 2005/03		351 11 588	25-45 55-78 19-36
小栗 誠治	1 中央銀行論, 金融市場論					
	2 金融市場と中央銀行に関する研究 (KEYWORD:金融市場, 中央銀行, 金融システム)					
	3 「论金融风险与中央银行的职能」(苏 杭译, 刘昌黎 校)	『财经问题研究』(中国大連市)	2004/05		246	44-46
楠田 浩二	1 財政学・金融論, 経済理論, 経済統計学					
	2 消費に基づく資本資産評価 (KEYWORD:資本資産評価モデル, ジャンプ拡散情報, 再帰的効用) 金利派生資産評価 (KEYWORD:派生資産評価, ライボー金利)					
	3 Implementing Arrow-Debreu Equilibria in Security Markets with Infinite Dimensional Martingale Generator	Working Paper, Center for Risk Research, Faculty of Economics, Shiga University	2004/09	B-1		1-16
	General Equilibrium Analysis in Security Markets with Infinite Dimensional Martingale Generator	Working Paper, Center for Risk Research, Faculty of Economics, Shiga University	2004/10	B-2		1-19
Specification and Test of Extended LIBOR Market Models	Working Paper, Center for Risk Research, Faculty of Economics, Shiga University	2004/11	B-3		1-18	

ファイナンス学科

ファイナンス計画・システム講座

研究者名	1 【現在の専門分野】								
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			実施年		形態			
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁			
	4 【その他の研究業績】研究業績名						研究年		
秋山 義則	1 財政金融論								
	2 公債論、アメリカの州・地方債 (KEYWORD:公信用)								
有馬 敏則	1 金融経済論, 国際金融論, 国際経済論								
	2 金融制度改革に関する研究 (KEYWORD:ファイヤー・ウォール, 金融制度, 相互参入) 内外価格差に関する研究 (KEYWORD:規制緩和, 円高, 購買力平価) 国際通貨制度改革の研究 (KEYWORD:円, ドル, 為替相場) 金融リスクとリスクマネジメント (KEYWORD:信用リスク, 市場リスク, 流動性リスク)								
	3 財政投融资資金と証券市場—リスク管理との観点で— 金融機関における環境変化と住宅ローンへの影響	滋賀大学経済学部研究年報 生活経済学研究	2004/12 2005/03	11			21		
	4 ①共同報告「銀行破綻と預金者保護—日中比較研究」生活経済学会第21回全国大会、一ツ橋大学、2005年5月14日。 ②共同報告「住宅ローン市場の多様化による顧客行動の変化と金融機関への影響」生活経済学会第20回全国大会、愛知大学 2004年 6月12日。 ③報告「財投資金と証券市場—郵貯・簡保・								
二宮健史郎	2 金融の不安定性に関する研究 (KEYWORD:金融の不安定性) 非線形経済動学 (KEYWORD:非線形経済動学)								
	3 金融不安定性のマクロ経済分析 ミンスキー的循環、不安定性と逆循環的財政政策  負債荷重と金融政策 A Bubble with Low Inflation(with Amal Sanyal)	博士論文(神戸大学) Working Paper, No.82, Faculty of Economics, Shiga University 季刊・経済理論 Working Paper, No.83, Faculty of Economics, Shiga University	2004/05 2005/01 2005/01 2005/03			82 83 4 83		90-97	

企業経営学科

マネジメント講座

研究者名	1 【現在の専門分野】	2 【研究課題・共同研究】テーマ	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年
阿知羅隆雄	1 経済史・経営史					
	2 19世紀イギリスの地主企業家に関する研究 (KEYWORD:土地, 企業, イギリス)					
宇佐美英機	1 日本史, 経済史					
	2 近世・近代商家活動に関する総合的研究 (KEYWORD:商家, 商業史)					
	近世・近代商家文書に関する総合的研究 (KEYWORD:商家文書, 中井源左衛門家, 商業史)					
	伊藤忠兵衛・長兵衛の経営活動の総合的研究 (KEYWORD:伊藤長兵衛, 伊藤忠兵衛)					
	近世における産婆の研究 (KEYWORD:産婆, 近世, 社会)					
	近世・近代商家活動に関する総合的研究		2003-			国内共同研究
	3 債務弁済と「出世証文」	歴史評論	2004/09		653	30-42
	初代伊藤忠兵衛の創業期における商業活動の一齣	同志社商学	2005/03	56	5・6	50-67
門脇 延行	1 比較企業論, 企業社会論					
	2 新しい企業システムの模索 (KEYWORD:企業, 社会的責任, 社会)					
	体制転換と企業システム (KEYWORD:社会主義, 資本主義, 市場経済)					
伊藤 博之	1 経営学					
	2 組織認識論 (KEYWORD:解釈, 実践, 物語)					
	4 共訳: ベンチャー・ビジネス・オフィスー企業ベンチャリングの新しいモデル (生産性出版)					2004
能勢 三興						

## 企業経営学科

## マネジメント・ポリシー講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ 3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題 4 【その他の研究業績】研究業績名	出版社又は掲載誌名	実施年		形態		
			出版年月	巻	号	頁	
				研究年			
奥村 哲史	1 交渉と紛争解決, 経営戦略論, 組織行動論						
	2 ネゴシエーション, 経営戦略論, 異文化交渉, 紛争解決, 管理者行動, 組織行動論, 組織革新論 (KEYWORD:交渉, 経営戦略, 組織行動) 交渉行動の国際比較 (KEYWORD:異文化間交渉) 管理者行動と交渉能力 (KEYWORD:交渉) 企業リスクマネジメント研究		2002-			その他	
	3 重大事件とリスクマネジメント:個人・社会の心理知り対応を ActionのリスクとInactionのリスク 紛争解決設計の技術と心理 Culture and Negotiation Strategy リスクマネジメントの組織心理学:組織の防衛的性格と学習能力	京都新聞2004年4月23日 リスクマネジメントTODAY 『季刊労働法』(労働開発研究会) Negotiation Journal リスクマネジメントTODAY	2004 2004 2004 2004 2005/03		28 205 20 32		1
	4 Schema and Script in Cross-Cultural Negotiations (International Conference on Trade & Business Negotiation in East Asia, at Zhejiang Univ. China)発表論文 住民運動の忘れ物:感情と話し合いへの技術 (日本葬送文化学会報告) 紛争解決のデザイン(日本交渉学会報告)						2004 2004 2004
戸田 俊彦	1 経営学						
	2 企業の倒産と成功に関する研究 (KEYWORD:企業倒産, 企業成功, 破産) 中小企業経営論 (KEYWORD:中小企業, ベンチャービジネス, 企業成長) 経営者に関する研究 (KEYWORD:経営者, パーソナリティ, 企業家精神) ベンチャービジネスに関する研究 (KEYWORD:ベンチャービジネス)						
澤木 聖子	4 <書評>張淑梅著『企業間パートナーシップの経営』 Book Reviews Shumei Zhang, Management of Business Partnerships					2004 2004	
	1 人的資源管理, 国際経営論, 異文化間心理学, コミュニケーション 2 海外派遣社員の異文化適応とメンタルヘルスに関する調査研究 (KEYWORD:海外派遣社員, ストレス・コーピング, ソーシャル・サポート) 国際人材育成に関する研究 (KEYWORD:グローバル人的資源管理, 組織コミュニケーション, 人材開発) 多文化経営組織における人的資源の創造的開発と管理に関する実証研究 (KEYWORD:国際人材育成, キャリア開発, 国際経営と言語) 在アジア企業における経営の国際化と組織文化の変容に関する国際比較研究 (KEYWORD:組織文化の移転, 技術移転, 人的資源管理) 会社文化のグローバル化に関する人類学的研究 (KEYWORD:会社儀礼, グローバル人事, 文化変容) アジアにおける働く人々のワーク・ライフバランスの国際比較 (KEYWORD:ワーク・ファミリー・コンフリクト, メンタルヘルス) 会社神話の経営人類学 (KEYWORD:フォークロア, 創業神話, 英雄伝説)						
高橋 勅徳	1 経営学						
	2 大学院における企業家教育、大学発ベンチャーの支援施策 (KEYWORD:企業家精神, ベンチャー)						
弘中 史子	2 中小企業における技術マネジメント (KEYWORD:中小企業, 技術, マネジメント)						
	3 わが国の中堅企業—その企業特性と研究の意義— 組織変化のプロセスにおけるトップと組織メンバーの役割—中小企業の認識ギャップの解消をめざして— 中小企業における社外に向けた視野の確立に関する一試論	商工金融 『グローバルイノベーションと現代企業経営』千倉書房(日本経営学会編) 彦根論叢	2004/08 2004/09 2005/03	54 8 353	8	126-127 103-119	

企業経営学科

マネジメント・サイエンス講座

研究者名	1 【現在の専門分野】	2 【研究課題・共同研究】テーマ	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題		出版社又は掲載誌名			
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年
野本 明成	1	マーケティング・リサーチ				
	2	コンジョイント分析 (KEYWORD:コンジョイント) 消費者行動 (KEYWORD:消費者)				

会計情報学科

財務会計講座

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態	
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻	号
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名				頁
	4 【その他の研究業績】研究業績名			研究年		
久保田秀樹	1 会計学					
	2 市場指向型会計に関する研究 (KEYWORD:財務会計, 金融商品, 国際会計)					
	3 会計規制のグローバル化に関する日独比較 欧米制度の移植と日本型会計制度	彦根論叢 滋賀大学経済学部研究叢書		2004/11 2005/02		351 41
酒居 勲二	1 会計学					
	2 日本および米国における監査基準の批判的吟味 (KEYWORD:監査基準, 吟味)					
可児島達夫	1 会計学					
	2 利益概念に関する研究 (KEYWORD:利益)					
	財務会計概念フレームワークに関する研究 (KEYWORD:概念フレームワーク)					
	業績報告に関する研究 (KEYWORD:業績報告, 純利益, 包括利益) 収益の認識に関する研究 (KEYWORD:実現)					

## 会計情報学科

## 管理会計講座

研究者名	1 【現在の専門分野】					
	2 【研究課題・共同研究】テーマ		実施年	形態		
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年
小田切純子	2 サービス産業の原価計算に関する研究 (KEYWORD:サービス, 原価計算)					
頼 誠	1 管理会計					
	2 カンパニー制、マイクロ・プロフィットセンター、持ち株会社 (KEYWORD:カンパニー制) プロジェクト・マネジメント (KEYWORD:プロジェクト・マネジメント)					
	3 中小企業の管理会計	會計	2004/08	166	2	
宮西 賢次						
篠田 朝也	1 会計学					
	2 会計システムの経済学的分析 (KEYWORD:会計, 実証研究, 契約理論) 不確実性の環境における投資意思決定会計の分析 (KEYWORD:不確実性(リスク), 資本投資, リアル・オプション)					
	3 「管理会計におけるエイジェンシー理論の適用と展開(2)ーマルチタスクモデルへの拡張についてー」	『経済論叢』(京都大学)	2004	171	4	19-39

会計情報学科

国際会計講座

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態		
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名					
	4 【その他の研究業績】研究業績名						研究年
太田 善之	2 貸借対照表論 (KEYWORD:年度決算書, 評価, 資本維持概念) 損益計算論 (KEYWORD:実現, 費用・収益の対応, 認識) 会計学説史 (KEYWORD:シュマーレンバッハ, 動的, 静的)						
山田 康裕	1 会計学						
	2 利益概念の進化に関する研究 (KEYWORD:包括利益, 連繋, クリーンサープラス)						
	3 収益認識の展開と複式簿記	彦根論叢		2004/09		350	75-91



情報管理学科

数理科学講座

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻 号 頁
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名			
	4 【その他の研究業績】研究業績名				研究年
熊澤 吉起	1 統計数学				
	2 中途打ち切りデータの下での指数性の検定 (KEYWORD:指数分布, 検定)				
	3 臨床試験のデザインと解析	(株)アーム		2004	
内藤 雄志	1 数理計画				
	2 劣モジュラ関数に関連する組合せ最適化に関する研究 (KEYWORD:劣モジュラ関数)				
	3 A Polynomial-time Algorithm for Enumerating All Vertices of Bisubmodular Polyhedra	Faculty of Economics Shiga University, working paper series		2005/03	84

情報管理学科  
経営情報講座

研究者名	1 【現在の専門分野】					
	2 【研究課題・共同研究】テーマ	実施年	形態			
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁
	4 【その他の研究業績】研究業績名	研究年				
後藤 實男	1 管理会計					
	2 日本型管理会計のフレームワークの研究 (KEYWORD:日本型管理会計, 管理会計のフレームワーク) 倒産予測モデルの日米比較研究 (KEYWORD:倒産予測モデル, 日米比較研究)					
堀本 三郎	1 財務(ファイナンス)					
	2 資産価格理論とその検証可能性 (KEYWORD:資産評価理論, 平均分散分析, 検証)					
齋藤 邦彦	1					
	2 ソフトウェア評価技術 (KEYWORD:マトリックス, 安全性)					
村松 郁夫	1 経営学					
	2 企業財務論, 財務管理論 (KEYWORD:企業財務, 経営財務, 財務管理)					
	3 コーポレート・ガバナンスと資本市場 Capital Cost and Financial Policies in Japanese Companies: Some Survey Findings	税務経理協会 Asian Business & Management	2004/05 2004/06		3	2
小野 善生	1 経営学, 経営管理論, 組織行動論					
	2 フォロワーの視点からリーダーシップのあり方についてフィールド・ワークによる探索的視点で現場発のリーダーシップの概念を探求している。 (KEYWORD:リーダーシップ, フォロワーシップ, シェアード・リーダーシップ)					
	3 リーダーシップの役割分担とチーム活動活性化の関係についての考察	経営行動科学	2004/11	17	3	185-196
	4 Yoshio Ono (2004), "A Study on Leadership Consisting of Follower's Narrative", The First Conference on Cross-Cultural Leadership and Management Studies I, 276- 2004 291. 小野善生(2004),「リーダーシップ役割分担によるチーム活動活性化について-エーザイ株式会社アルツハイマー型痴呆症治療薬「アリセプト」探索研究チームの事例より- 2004 (2004年度組織学会研究発表大会報告要旨集,273-276頁)。					

## 情報管理学科

## 情報基礎講座

研究者名	1 【現在の専門分野】						
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			実施年		形態	
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁	
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年	
葛山 善基	1 情報通信工学						
	2 システム開発手法 (KEYWORD:システム設計) インターネット社会 (KEYWORD:インターネット)						
谷口 伸一	1 情報システム工学						
	2 データベースシステム (KEYWORD:データベース) データマイニング (KEYWORD:データベース, データウェアハウス, データマイニング) データマイニングによる購買情報の解析と販売戦略		2003-2004			その他	
	滋賀県産学連携支援システムの研究と開発-滋賀県研究者情報データベース検索システム- (Research and development for the retrieval system of scholars in shiga prefecture)		2003-2005			企業からの受託研究	
	4 販売データに基づくデータマイニングと経営戦略 A Study on Data Mining and Management Strategy Based on Selling Data					2004	
	産学官連携支援のための研究者情報システム The Researcher Information System for Industry-Academia and Government Cooperation Support					2004	
森 将豪	1 情報通信工学						
	2 プロトコルの形式的記述, 検証および適合性試験 (KEYWORD:プロトコル, 形式的仕様記述, 検証) マルチメディアシステムにおけるQoSテスト (KEYWORD:マルチメディアシステム, QoSテスト) 代数的手法を用いた与信評価エキスパートシステム (KEYWORD:代数的手法, エキスパートシステム, 与信評価)						
	3 マルチメディアシステムに対するQoS機能試験の一手法	情報処理学会論文誌	2004	45	2	475-486	
富田 健一	1 符号理論						
	2 復号誤り確率の評価 (KEYWORD:復号誤り確率)						

柴田 直樹	1	計算機科学, 情報通信工学							
	2	観光向けナビゲーションシステム (KEYWORD:ナビゲーション, 遺伝アルゴリズム, 観光) 渋滞緩和を目的とした, 車車間通信によるカーナビゲーション (KEYWORD:ナビゲーション, 車車間通信) 無線通信によるビデオ配信 (KEYWORD:無線通信, ビデオ配信, 省電力) 一般ユーザが家電製品のコンテキストに基づいた動作ルール設定を行えるようにするための研究 (KEYWORD:家電製品, コンテキスト) 自己適応遺伝アルゴリズム (KEYWORD:遺伝アルゴリズム)							
	3	Energy-aware QoS Adaptation for Streaming Video based on MPEG-7	Proc. of 2004 IEEE Int'l. Conf. on Multimedia and Expo (ICME'2004)	2004/06					
		Energy-aware Video Streaming with QoS Control for Portable Computing Devices	Proc. of The 14th ACM Int'l. Workshop on Network and Operating Systems Support for Digital Audio and Video (NOSSDAV2004)	2004/06				68-73	
		P-Tour: A Personal Navigation System for Tourist	Proc. of 11th World Congress on ITS Nagoya	2004/10					
		Techniques to Improve Exploration Efficiency of Parallel Self Adaptive Genetic Algorithms by Dispensing Synchronization	Proc. of 5th Int'l. Conf. on Simulated Evolution And Learning (SEAL2004)	2004/10					
		P-Tour: 観光スケジュール作成支援とスケジュールに沿った経路案内を行うパーソナルナビゲーションシステム	情報処理学会論文誌	2004/12	45	12		2678-2687	
		場面の重要度に基づいて再生品質制御を行う省電力ビデオストリーミングシステム	情報処理学会論文誌	2005/02	46	2		546-555	
		Distributed Market Broker Architecture for Resource Aggregation in Grid Computing Environments	Proc. of IEEE International Symposium on Cluster Computing and the Grid (CCGrid 2005),	2005/03					
	4	MANET上での島モデルGAを用いた経路制御のための一手法, 情報科学技術フォーラム(FIT 2004)講演論文集							2004
		P2P環境において市場原理に基づいた資源共有を行うための分散アーキテクチャ, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2004)シンポジウム論文集, pp. 615-618							2004
		多目的性を考慮したスケジュール作成支援と経路案内機能を提供する観光用パーソナルナビゲーションシステム, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2004)シンポジウム論文集, pp. 667-670							2004
		シーンの重要度に従った再生品質制御を行う携帯端末向けビデオストリーミングシステム, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2004)シンポジウム論文集, pp. 189-192							2004
		渋滞緩和を目的とした車車間通信による混雑状況の伝播方式, 交通における計測, 一般(電気系3学会ITS合同研究会)							2004
		観光のためのパーソナルナビゲーションシステムP-Tourの携帯端末上への実装と評価, 情報科学技術フォーラム(FIT 2004)講演論文集							2004
		巡回セールスマン問題を対象とする遺伝的アルゴリズムのFPGA上への実装, 情報科学技術フォーラム(FIT 2004)講演論文集							2004
		コンテキストに基づいた情報家電の連携を実現するためのフレームワークおよびルールベース言語の提案, 情報処理学会研究報告, 2004-UBI-6							2004
		異なる要求を持つユーザへのマルチオブジェクトビデオストリーミング, 第12回マルチメディア通信と分散処理(DPS)ワークショップ論文集, pp. 95-100							2004

社会システム学科  
社会システム講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ 3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題 4 【その他の研究業績】研究業績名	出版社又は掲載誌名	実施年		形態	
			出版年月	巻	号	頁
黒石 晋	2 社会構造・社会変動に関するマクロ理論社会学 (KEYWORD:社会構造, 社会変動, 社会システム)					
神山 進	1 消費者心理学, 消費社会論, 産業心理学 2 消費者行動の社会・心理学的研究 (KEYWORD:消費者行動, 消費者心理) 消費社会および消費文化の動態に関する研究 (KEYWORD:消費社会, 消費文化) 人間と被服に関する社会・心理学的研究 (KEYWORD:被服, 被服行動) 3 性の消費行動 「被服と性の消費」とそれを規定するライフスタイル要因 外見とパワー	滋賀大学経済学部研究叢書 繊維製品消費科学誌 北大路書房	2004/06 2004 2004	45		
小西 中和	1 政治思想 2 アメリカの平和思想 (KEYWORD:平和, 戦争, アメリカ)					
鈴木 正仁	2 現代日本社会論 (KEYWORD:経済成長, 共同体, 文化) ウェーバー支配論の研究 (KEYWORD:支配, カリスマ, ナチズム)					
永田えり子	1 社会学(含社会福祉関係)					
宗野 隆俊	1 行政改革, 近隣政府, 都市行政, 住民参加と法 2 近隣政府に関する研究 (KEYWORD:近隣政府, コミュニティ開発法人) 1990年代の行政改革 (KEYWORD:行政改革, 政治主導) 都市行政におけるコミュニティ (KEYWORD:都市行政, コミュニティ) まちづくりにおける住民参加 (KEYWORD:計画策定, 住民参加) 3 1990年代の行政改革と政治主導——反利益集团的要素と自立的個人像(7) 1990年代の行政改革と政治主導——反利益集团的要素と自律的個人像(8) 1990年代の行政改革と政治主導——反利益集团的要素と自律的個人像(9) 1990年代の行政改革と政治主導——反利益集团的要素と自律的個人像(10)	彦根論叢 彦根論叢 彦根論叢 彦根論叢	2004/07 2004/09 2004/11 2005/01	349 350 351 352	69-89 51-73 93-114 39-58	
柴山 桂太	1 思想史, 社会学, 経済学 2 経済と社会 (KEYWORD:市場社会, 産業社会, 大衆社会) ケインズ研究 (KEYWORD:ケインズ主義, 道德哲学, 国民経済) リスク社会論 (KEYWORD:リスク, 個人化, 社会経済)					
中田 実	1 環境経済学, 資源経済学 2 環境政策と内生的成長理論 (KEYWORD:環境政策, 内生的成長理論) 環境政策導入のタイミングと政治経済学的モデル (KEYWORD:環境政策, 政治経済学) 脱温暖化社会に向けた中長期的政策オプションの多面的かつ総合的な評価・予測・立案手法の確立に関する総合研究プロジェクト(その1) 3 Does Environmental Policy Necessarily Discourage Growth?	Journal of Economics	2004 2004	81	3	企業からの受託研究 249-275

## 社会システム学科

## 法システム講座

研究者名	1 【現在の専門分野】 2 【研究課題・共同研究】テーマ	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	実施年	形態	
				出版年月	巻	号
4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年	
岩崎 恵一		3 新版第3訂 企業活動の法律知識	経営法友会	2004/08		
内田 耕作	1 社会法学					
	2 消費者情報の適正化 (KEYWORD:消費者, 情報, 表示) 経済法制の再構成 (KEYWORD:経済法, 独占禁止法, 競争法)					
	3 消費者取引と優越的地位の濫用規制 (3・完)	彦根論叢		2004/07	349	1-24
	独禁法違反行為に係る民事的救済制度の機能化と独禁手続の整備 [寺田友子ほか(編)『現代の行政紛争』所収]	成文堂		2004/12		215-232
	独禁法違反行為に係る民事的救済制度の再検討——差止請求制度に即して [稗貫俊文(編)『競争法の現代的諸相(下)』所収]	信山社		2005/02		929-953
大和田敢太						
	2 団結権の比較研究 (KEYWORD:団結権, 結社の自由)					
	3 滋賀大学におけるレッドページ事件—大学における労働問題の歴史的教訓 労働者代表の選出をめぐる問題 (8) — 選任方法・基準の公平性・客観性・公開性 オランダモデルと労働法改革 労働者の請求により労働時間を変更する権利 — オランダ「労働時間調整法」(WAA)の意義	彦根論叢 彦根論叢 日蘭学会通信 彦根論叢		2004/05 2004/07 2005/01 2005/03	348 349 112 353	47-71 25-49 4-6 65-84
	4 企業解散と不当労働行為 労働法の争点 (第3版)				2004	
添田 八郎	1 公法学, 公法学					
原 秀六	1 民事法学, 商法					
	2 会社の合併・営業譲渡 (KEYWORD:商法, 会社法, 合併規制) 会社の計算 (KEYWORD:商法, 会社法, 配当規制)					
武永 淳	1 公法学, 政治学					
	2 国民主権と代表 (KEYWORD:国民主権, 代表, 選挙) オーストリア憲法 (KEYWORD:オーストリア, 憲法)					
須永 知彦						
中村 高志	1 行政組織法					
	2 現代日本の社会的構造・機能と行政組織法 (KEYWORD:行政, 組織, 法)					
能登真規子	1 民事法学					
	2 保証契約論 (KEYWORD:保証)					
	3 フランス倒産法における保証人の法的地位(1) フランス倒産法における保証人の法的地位(2) フランス倒産法における保証人の法的地位(3・完)	彦根論叢 彦根論叢 彦根論叢		2004/11 2005/01 2005/03	351 352 353	139-157 81-100 121-141

社会システム学科

思考情報講座

研究者名	1 【現在の専門分野】						
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			実施年		形態	
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号	頁	
	4 【その他の研究業績】研究業績名					研究年	
池森 均	2 量子重力 (KEYWORD:量子論, 一般相対性理論, 重力) 量子重力 (KEYWORD:量子重力, 位相幾何学)						
	3 Lost equivalence of nonlinear sigma and CP1 models on noncommutative space	Journal of High Energy Physics	2004	2004	06	006	
宮本 孝	1 スポーツ方法学						
	2 スポーツ選手の体力 (KEYWORD:スポーツ選手, 体力)						
三神 憲一	1 スポーツ方法学						
孫 亜鋒							
谷上 亜紀	1 認知心理学						
	2 メタ記憶 (KEYWORD:メタ記憶)						
道上 静香	1 体育学						
	2 世界一流テニス選手のサーブ動作のバイオメカニクス的研究 (KEYWORD:テニス, バイオメカニクス, 3次元動作解析) 日本の強化指定テニス選手の各技術に関するバイオメカニクスの分析 (KEYWORD:テニス, 強化指定選手, バイオメカニクス) 3次元動作解析法によるテニスのバイオメカニクス的研究 (KEYWORD:テニス, 3次元動作解析法, バイオメカニクス) ジュニアおよびトップ選手におけるサーブのバイオメカニクスの分析			2004		国内共同研究	
	3 臨床スポーツ医学 スポーツ医学検査測定ハンドブック	文光堂	2004/12	21		70-73	
山下 一道	1 哲学						
	2 ニコラウス・クザース研究 (KEYWORD:「知ある無知」, 「対立の一致」, 「一と多」) 近世哲学における認識論の研究 (KEYWORD:「経験論」, 「合理論」, 「超越論主義」)						
渡邊 凡夫	1 コンピュータビジョン, 地理情報システム						
	2 GISの構築と関連する前処理に関する研究 (KEYWORD:GIS, 国定資産, 道路情報)						

社会システム学科

国際文化システム講座

研究者名	1 【現在の専門分野】				
	2 【研究課題・共同研究】テーマ		実施年	形態	
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号
	4 【その他の研究業績】研究業績名				頁
					研究年
ASPINALL, R・WILLIAM					
大谷 欣也	1 独語・独文学				
	2 ヘルダーリン (KEYWORD:神, 人間, 自然)				
金子 孝吉	1 文化システム論, 文化社会学, 近代ドイツ文学, 近代日本文学				
	2 文化システム論 (KEYWORD:文化, システム)				
	明治時代における自然と文学 (KEYWORD:自然, 文学, 明治時代)				
	リルケおよびカロッサ研究 (KEYWORD:リルケ, カロッサ)				
	文化社会学 (KEYWORD:文化, 教育)				
原田 俊孝	1 イギリス・ロマン派詩				
	2 ワーズワスの自然神秘思想 (KEYWORD:ワーズワス, 自然, 神秘思想)				
	ワーズワスとコウルリッジの離反 (KEYWORD:ワーズワス, コウルリッジ, 離反)				
	ワーズワスとコウルリッジ-二人のセアラをめぐって- (KEYWORD:ワーズワス, コウルリッジ, セアラ・ハッチンソン)				
阿部 安成	1 思想史, 日本史				
	2 文明開化の研究 (KEYWORD:文明開化, 民衆, 日本史)				
	都市横浜の研究 (KEYWORD:横浜, 政治文化, 日本史)				
	災厄の研究 (KEYWORD:コレラ, 地震, 日本史)				
	ハンセン病の研究 (KEYWORD:ハンセン病, 隔離, 日本史)				
	彦根高等商業学校の研究 (KEYWORD:高等教育, 戦前, 日本史)				
	3 植民地観光のなかのナショナル리티:20世紀初頭の朝鮮というフィールド	アジア民衆史研究	2004/05	9	49-66
	きずなに絆される:震災とひとのつながりへのヒストリカル・スタディーズにむけて	森村敏己ほか編『集いのかたち:歴史における人間関係』柏書房	2004		259-281
	反芻される暴力と自恃:困民党の時代を生きる須長漣造という歴史	須田努ほか編『暴力の地平を超えて』青木書店	2004		243-273
	都市周縁に向う感知の力:二十世紀初頭の横浜	中野隆生編『都市空間の社会史:日本とフランス』山川出版社	2004		164-187
出原 健一	1 認知言語学, 認知言語学				
	2 前置詞句主語構文に関する研究 (KEYWORD:前置詞句主語, 認知文法, アフォーダンス)				



平成16年度 滋賀大学経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動

2006/02/17

菊地 利奈	1 現代アイルランド詩, アイルランド文学, 比較文学, 英語文学			
	2 現代アイルランド詩, アイルランド文学 (KEYWORD:アイルランド, 詩, 文学)			
	3 「オルタナティブ・リアリズムとマシュー・スウィーニーの詩の世界」	英文学のディスコース——中世演劇から現代詩まで』植月恵一郎編著(北星堂)	2004/05	230-251
	「非現実的な要素の必要性:『サンクチュアリ』試論」	『研究プロジェクト報告書:モダニズム研究—国際比較の観点から』	2005/03	107 53-72
	4 「マシュー・スウィーニーの『サンクチュアリ』における空間の意味」(2004年度日本アイルランド協会年次大会発表)			2004
	日本イェイツ協会大会シンポジウム「言語教育における詩の位置」(日本イェイツ協会第40回大会)			2004
	「オルタナティブ・リアリズムとマシュー・スウィーニーの詩の世界」(日本アイルランド協会文学研究会発表)			2004
	「書評:Matthew Sweeney. Sanctuary. London: Cape, 2004」『会報』(日本アイルランド協会)			2004
笹尾 純治	1 英語・英米文学			
	2 英詩の伝統に関する研究 (KEYWORD:伝統, 変遷) 詩論に関する研究 (KEYWORD:プラトン, アリストテレス, 想像力) 英語の社会言語学的研究 (KEYWORD:言語変異, 言語変化)			
福浦 厚子	1 文化人類学(含民族学・民俗学)			
	2 シンガポールにおける華人の民衆宗教 (KEYWORD:シンガポール, 華人, 民衆宗教) 家父長制とジェンダー (KEYWORD:家父長制, ジェンダー) アジアの軍隊の文化人類学的研究:ジェンダー規範、地域社会、表象を中心に (Cultural Anthropological Approach to Military Organizations in Asia: Gender Norms, Local Communities, and Representations.)		2003-	国際共同研究
	3 社会と軍隊の関係—『女性と軍隊』論文からみたシンガポール	『人文学報』(京都大学人文科学研究所)	2004/04	90 113-136
	4 女性労働と人口移動についての人類学的研究			2003-
北條ゆかり	1 ラテンアメリカ史, メキシコ植民地時代史, メキシコ女性史			
	2 ラテンアメリカにおけるメスティサへの研究 (KEYWORD:ナショナル・アイデンティティ, ナショナリズム, メスティサッヘ) キリスト教布教をめぐる異文化間関係と国民形成 (KEYWORD:カトリック信仰, 土着宗教, クリオジスモ)			
	3 「世界に根づいたメソアメリカの嗜好品」	『嗜好品の文化人類学』(共著) 講談社	2004/04	
真鍋 晶子	1 英語・英米文学			
	3 アイルランド文学新潮1	『英語青年』(研究社)	2004/04	5月
	「メキシコ革命立憲期における女性の権利の展開」	『社会科学』(同志社大学人文科学研究所)	2004/09	73
鍋倉 聡	1 比較社会学			
	2 シンガポール「多人種主義」に関する比較社会学的研究 (KEYWORD:比較社会学, エスニシティ, 多文化主義)	『彦根論叢』(滋賀大学経済学会)	2005/03	353 23-43
吉田 洋一				

外国人教師

研究者名	1 【現在の専門分野】			実施年	形態			
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			出版年月	巻	号	頁	
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名						
	4 【その他の研究業績】研究業績名						研究年	
Melville, Harold Emerson								

附属史料館

研究者名	1 【現在の専門分野】				
	2 【研究課題・共同研究】テーマ			実施年	形態
	3 【著書・発表論文】書名又は発表論文の標題	出版社又は掲載誌名	出版年月	巻	号
	4 【その他の研究業績】研究業績名			研究年	頁
青柳 周一	1 日本史				
	2 近世参詣旅行史の研究 (KEYWORD:旅行, 宗教, 地域社会) 口頭伝承と文字文化 ― 日本の民俗社会における知識と情報の伝承 ―			2004-2005	国内共同研究
	3 近世後期の絵図・地誌作成と「旅行文化」―近江の旅行史関係史料から―	民衆史研究	2004/05	67	3-21

## 史料館

- 
- 1【刊行物】
  - 2【講演会・セミナー・企画展等】
  - 3【その他】
- 

- 1 ①『研究紀要』第38号(平成17年2月発行)  
内容<講演録> 宇佐美英機『中井源左衛門家文書』と『近江商人』研究  
<史料紹介>宇佐美英機「新収『中井家』店則・自戒・遺訓史料」  
<史料目録>高木共有文書目録
  - ②史料館収蔵史料目録 第54集「高木共有文書目録」(平成17年2月発行)
  - ③平成16年度企画展図録「近江商人 中井源左衛門——新収史資料を中心に——」(平成16年10月発行)
  - ④「SAMにゆうす」
    - ・第20号(平成16年4月発行)
    - ・第21号(平成16年10月発行)
- 2 ①春季展示「春の屏風展」  
(平成16年4月19日～5月14日, 史料館1階展示室)
  - ②企画展「近江商人 中井源左衛門——新収史資料を中心に——」  
(平成16年10月18日～11月19日, 史料館1階展示室)
  - ③展示説明会「『近江商人』研究と中井源左衛門家」(宇佐美英機) 展示解説(青柳周一)  
(平成16年10月23日, 経済学部講堂)
- 3 ①史料整理  
寺村家文書・上矢倉共有文書・塩谷家文書補遺・大橋仁右衛門家文書・柳川共有文書・野口共有文書・鈴木正家文書・成宮家文書・高宮共有文書・青木家文書・江頭恒治氏収集文書(彦根市)
  - ②・絵図データベースの作成に関する調査  
平成11年度からの継続。当館収蔵の各史料群に含まれる絵図を1点ずつ調査し、その情報をコンピュータ入力し、内容把握が簡便にできるよう写真撮影を行った。16年度は、米原町・山東町・彦根市・能登川町・五個荘町・近江八幡市・日野町・永源寺町・栃木県の史料群に含まれる絵図約160点について調査が終了した。  
16年度調査した史料群は以下の通り。  
宮川庄三郎家文書(米原町)・河内共有文書補遺(山東町)・蓮性寺文書(彦根市)・下稲葉共有文書補遺(彦根市)・安居家文書補遺・柳川共有文書補遺・犬方共有文書補遺・建部家文書補遺・種村家文書補遺・柳町喜栄講文書・川瀬正彦家文書・有川市郎兵衛家文書補遺・寺村家文書補遺・高橋家文書補遺(彦根市)・大橋彦祐家文書補遺(能登川町)・川島宗兵衛家文書(五個荘町)・西川伝右衛門家文書補遺・西川吉輔家文書補遺・真崎文庫拾遺・谷口家文書補遺(近江八幡市)・中井家文書(追加)(日野町)・一式共有文書補遺・黄和田共有文書補遺(永源寺町)・竹村太左衛門家文書(栃木県)  
なお、本作業はリサーチ・アシスタントの協力を得て行った。

## 経済経営研究所

- 
- 1【刊行物】  
 2【講演会・セミナー・企画展等】  
 3【その他】
- 

## 1 ①『彦根論叢』

・第348号(平成16年5月発行)

- 〈論文〉「規則論の展開 ―経済倫理学の構築に向けて―」松嶋 敦茂  
 「新しい第三の道を求めて ―社会経済システム論の思考枠組み―」福田 敏浩  
 「滋賀大学におけるレッドページ事件 ―大学における労働問題の歴史的教訓」大和田 敢太  
 「スミス記念堂の保存活用をめぐる市民運動とまちおこし」筒井 正夫  
 「『滋賀県研究者情報データベースシステム』の研究と設計」谷口 伸一  
 「「引揚げ」という歴史の問い方(上)」阿部 安成 加藤 聖文  
 〈研究ノート〉「古代・中世貴金属貨幣の成分分析研究とその意義(その1)」黒石 晋  
 〈書評〉小田切純子著『サービス企業原価計算論』(税務経理協会,平成14年4月)両頭 正明  
 〈その他〉学内研究消息

・第349号(平成16年7月発行)

- 〈論文〉「消費者取引と優越的地位の濫用規制(3・完)」内田 耕作  
 「労働者代表の選出をめぐる問題(8) ―選任方法・基準の公平性・客観性・公開性」大和田 敢太  
 「「引揚げ」という歴史の問い方(下)」阿部 安成 加藤 聖文  
 「1990年代の行政改革と政治主導 ―反利益集团的要素と自律的個人像(7)」宗野 隆俊  
 〈その他〉平成15年度修士論文要旨(経済学専攻,グローバル・ファイナンス専攻)

・第350号(平成16年9月発行)

- 〈論文〉「元高の中国経済への影響とその対応策について」劉 昌黎  
 「「未組織労働者の組織化」はどのように議論されてきたのか ―先行研究の概観―」山田 和代  
 「1990年代の行政改革と政治主導 ―反利益集团的要素と自律的個人像(8)」宗野 隆俊  
 「収益認識の展開と複式簿記」山田 康裕  
 「Beyond Meadows The money-system as the overlooked connection towards a sustainable future」Bernard Lietaer and Stefan Brunnhuber  
 〈研究ノート〉「『淀川水系流域委員会 意見書』へのコメント」近藤 学  
 〈書評〉張淑梅著『企業間パートナーシップの経営』(中央経済社,2004年)戸田 俊彦  
 小 高商史研究会編『小 高商の人々』(小 商科大学,2002年,x+275頁)阿部 安成  
 〈資料紹介〉滋賀大学経済経営研究所調査資料室報⑧  
 〈その他〉「彦根高等商業学校刊行物目録稿」  
 学内研究消息

・第351号(平成16年11月発行)

- 〈論文〉「EUへのシステム・コンヴァージェンス ―中・東欧の経済システム革命―」福田 敏浩  
 「“虚業家”集団『高柳王国』の形成と崩壊 ―大衆資金のハイ・リスク分野への誘導と収奪―」小川 功  
 「会計規制のグローバル化に関する日独比較」久保田 秀樹  
 「パートタイム労働者をめぐるナショナル・センターの未組織対策 ―総評組織局の資料から―」山田 和代  
 「1990年代の行政改革と政治主導 ―反利益集团的要素と自律的個人像(9)」宗野 隆俊  
 「文明化と野蛮化(1)」柴山 桂太  
 「フランス倒産法における保証人の法的地位(1)」能登 真規子  
 〈資料紹介〉滋賀大学経済経営研究所調査資料室報⑨  
 〈講演録〉「政治経済学の可能性」宮本 憲一

- ・第352号(平成17年1月発行)
  - <論文>「WordsworthとColeridgeとSara Hutchinson ー……………第二版(1800)の執筆をめぐってー」原田 俊孝
  - 「明治初期地方における殖産事業展開の一事例 ー静岡県駿東郡御殿場・小山の事例ー」筒井 正夫
  - 「1930年代の行政改革と政治主導 ー反利益集团的要素と自律的個人像(10)」宗野 隆俊
  - 「文明化と野蛮化(2)」柴山 桂太
  - 「フランス倒産法における保証人の法的地位(2)」能登 真規子
  - <その他>平成15年度修士論文要旨(経営学専攻)
- ・第353号 小特集:グローバリゼーションー人の移動と空間ー(平成17年3月発行)
  - 「「小特集」にあたって」阿知羅 隆雄
  - <論文>「グローバリズムという虚構」佐伯 啓思
  - 「越境する民 ー二つのアメリカの狭間でー」北條 ゆかり
  - 「資本のグローバリゼーションと南北間の技術移転 ー南の技術進歩の加速は北に利益をもたらすか?ー」大川 良文
  - 「労働者の請求により労働時間を変更する権利 ーオランダ「労働時間調整法」(WAA)の意義ー」大和田 敢太
  - 「1930年代前半におけるドイツ金融構造の再編過程 ー貯蓄銀行・公的金融機関を中心にー」三ツ石 郁夫
  - 「中小企業における社外に向けた視野の確立に関する一試論」弘中 史子
  - 「フランス倒産法における保証人の法的地位(3・完)」能登 真規子
  - <その他>学内研究消息
    - 平成16年度夏季休暇学生懸賞論文の結果発表
    - 彦根論叢 第348号～第353号 総目次(平成16年度)
- ②『滋賀大学経済学部研究年報』第11巻(平成17年1月発行)
  - <論文>「財政投融资資金と証券市場 ーリスク管理との関連でー」有馬 敏則
  - 「クワン川の水環境問題から見えてくるもの ー日本の三つの関わりを通してー」梅澤 直樹
  - 「“虚業家”高柳淳之助による似非・企業再生ファンドの挫折 ーハイ・リスクの池上電気鉄道への大衆資金誘導システムを中心にー」小川 功
  - 「ジョンソン政権と州・地方債」秋山 義則
  - 「ビジネス広告の理論的分析枠組み」竹村 正明
- ③WORKING PAPER SERIES
  - ・No.82 「ミンスキー的循環、不安定性と逆循環的財政政策」二宮 健史郎(平成17年1月)
  - ・No.83 「A Bubble with Low Inflation: A Model of the Japanese Economy in the Eighties」Kenshiro Ninomiya and Amal Sanyal(平成17年3月)
  - ・No.84 「A Polynomial-time Algorithm for Enumerating All Vertices of Bisubmodular Polyhedra」Ping Zhan and Takeshi Naitoh(平成17年3月)
- ④『滋賀大学経済学部研究叢書』
  - ・第40号『性の消費行動 ー現代社会における性の商品化と商品価値ー』神山 進(平成16年8月発行)
  - ・第41号『欧米制度の移植と日本型会計制度』久保田 秀樹(平成17年2月発行)
- ⑤経済経営研究所NEWS
  - ・No.26 (平成16年5月18日発行)
  - ・No.27 (平成16年6月30日発行)
  - ・No.28 (平成16年7月29日発行)
  - ・No.29 (平成16年9月16日発行)
  - ・No.30 (平成16年10月12日発行)
  - ・No.31 (平成16年12月20日発行)
  - ・No.32 (平成17年2月15日発行)
  - ・No.33 (平成17年3月31日発行)

2 ①経済学部講演会

- ・「日本の経営と管理会計」上總 康行 氏 (平成16年5月10日15:00～17:00, 545共同研究室)
- ・「中国の現在の経済改革について」于 洋 氏 (平成16年5月17日14:30～15:30, 545共同研究室)
- ・「中国における税制改革の現状と課題」馬 国強 氏 (平成16年5月24日14:30～16:00, 545共同研究室)
- ・「ITセールズほど面白い仕事はない！」河本 朋久 氏 (平成16年6月9日13:00～, 545共同研究室)
- ・「実証会計学のニューフロンティア」岡部 孝好 氏 (平成16年6月19日15:00～17:00, 545共同研究室)
- ・宮本憲一学長退任記念講演「政治経済学の可能性」共催:滋賀大学経済学研究院生会・滋賀大学経済学会 (平成16年7月22日16:10～17:40, 24番教室)
- ・「Culture and Negotiation Process」Wendi L. Adair (平成16年10月13日10:30～, 陵水会館1階会議室)
- ・「I Could Read the Sky」Timothy O'Grady (平成16年10月13日16:00～, 545共同研究室)
- ・「株式取引の方向性を利用した資本市場研究」音川 和久 氏 (平成16年11月20日15:00～17:00, 545共同研究室)
- ・◇現代の金融シリーズ①「日本経済と金融政策」ー日本経済の現状と構造調整ー 須田 美矢子 氏 (平成16年11月30日16:20～17:30, 大合併教室)
- ・◇現代の金融シリーズ②「当面する銀行経営の課題」力石 伸夫 氏 (平成16年12月7日16:20～17:30, 大合併教室)
- ・◇現代の金融シリーズ③「英米の最近の金融政策について」片山 貞雄 氏 (平成16年12月14日16:20～17:30, 大合併教室)

②経済学部フォーラム

- ・第1回「グローバリゼーション ー人の移動と空間ー」発言者:松嶋 敦茂教授 北條 ゆかり助教授 大川 良文助教授 (平成16年7月8日16:00～, 経済学部校舎棟3階大会議室)
- ・第2回「「グローバリズム」という虚妄 ーアメリカン・イデオロギーと日本ー」講師:佐伯 啓思 氏 コメンテーター:筒井 正夫教授 真鍋 晶子助教授 (平成16年10月31日14:00～16:30 講堂)

③経済学部定例研究会

- ・「中国の興隆と新しい発展道の探索」金 鳳徳 教授 (平成17年1月20日15:30～17:00, 545共同研究室)

④インターネット企画展

- ・「三中井を歴史にさかのぼる」(平成16年10月12日～12月26日)

3 所蔵資料の保存と公開

- ①旧植民地関係資料のマイクロフィルム化 『台湾時報』104点
- ②CD-ROM「旧植民地関係資料画像データベース 台湾・南方編」
- ③『石田記念文庫目録』(平成17年3月発行)

## リスク研究センター

- 
- 1【刊行物】
  - 2【講演会・セミナー・企画展等】
  - 3【その他】
- 

## 1 ①Working Paper Series A

- ・No.A-1「The Regulatory Power of the Corporate Reputation: Corporations Confront Anti-Corporate Activism in an Era of Globalisation」O'Callaghan, Terry (平成16年6月)
- ・No.A-2「International Students' Perceptions of their Academic and Non-Academic Experiences in Japan: The results of a 1999-2000 exploratory survey」Lee-Cunin, Marina (平成16年10月)
- ・No.A-3「International Students' Perceptions of their Academic and Non-Academic Experiences at Shiga University, Faculty of Economics : The results of 2002 exploratory survey」Lee-Cunin, Marina (平成16年12月)
- ・No.A-4「Globalization of Asian Economy and the Role of Sciences for Sustainable Society: Japan Perspective」Sakai, Yasuhiro (平成17年1月)
- ・No.A-5「Public Capital and Government Deficits in an Aging Japan: Simulation Analysis」Kawade, M., Bessho, S. and Kato, R. R. (平成17年3月)

## ②Working Paper Series B

- ・No.B-1「Implementing Arrow-Debreu Equilibria in Security Markets with Infinite Dimensional Martingale Generator」Kusuda, Koji (平成16年9月)
- ・No.B-2「General Equilibrium Analysis in Security Markets with Infinite Dimensional Martingale Generator」Kusuda, Koji (平成16年10月)
- ・No.B-3「Specification and Test of Extended LIBOR Market Models」Kusuda, Koji (平成16年11月)

## ③Working Paper Series J

- ・No.J-1「金融市場の不均衡と公的なものの生成」井手 一郎 (平成16年12月)
- ・No.J-2「南北間の技術移転と先進国の経済厚生に関する一考察 一国際資本移動と利潤喪失リスクとの関係を考慮して」大川 良文 (平成17年2月)

## 2 ①講演会

- ・「ベンチャースピリットとリスクマインド」幸田 真音 氏 (平成16年7月8日12:50～16:00, 23番教室)
- ・「リスクテイク 実行のマニュアル」幸田 真音 氏 (平成16年11月2日13:30～15:00, 4階会議室)

## ②セミナー

- ・「グローバル化時代の企業評価」テリー・オキャラハン氏 (平成16年6月29日15:00～17:00, 545共同研究室)
  - ・「オプション価格理論モデル[GLP&MEMM]モデルについて」宮原 孝夫 氏 (平成16年7月7日16:00～17:30, 545共同研究室)
  - ・「投資の戦略的な意思決定:リアルオプションとゲーム理論の応用分析」嘉本 慎介 氏 (平成16年9月15日13:00～14:30, 545共同研究室)
  - ・「[GLP&MEMM] Pricing Modelの特徴と適用法について」宮原 孝夫 氏 (平成16年11月29日16:00～17:30, 545共同研究室)
  - ・「リスク処理の最前線:ART(保険代替的商品)の現状」高尾 厚 氏 (平成16年12月1日15:00～17:00, 545共同研究室)
  - ・「Demographic Structure, Financial Asset Trading and Specialization Patterns」柴田 章久 氏 (平成16年12月7日15:00～16:30, 545共同研究室)
  - ・「Are People Insured Against Natural Disasters? Evidence from the Great Hanshin-Awaji(Kobe) Earthquake in 1995」澤田 康幸 氏 (平成16年12月7日16:30～18:00, 545共同研究室)
  - ・「Building an East Asian Economic Community: Political and Security Risks」Shee Poon Kim 氏 (平成16年12月9日13:30～15:30, 陵水会館会議室)
  - ・「海外直接投資及び技術波及と生産性」小田野 純丸 氏、大川 良文 氏 (平成16年12月9日16:00～18:00, 545共同研究室)
  - ・「Challenging the Structure/Agency Problems in Theories of Risk and Society in Educational Research」William Bradley 氏 (平成17年3月9日15:00～17:00, 545共同研究室)
  - ・「9.11テロ事件が日本の大学の米国留学プログラムに与えた影響及び国際教育と危機管理」太田 浩 氏 (平成17年3月10日15:00～17:00, 436演習室)
-